国際石油開発帝石株式会社
INPEX CORPORATION

平成 22 年 9 月 30 日
国際石油開発帝石株式会社
広報・IR ユニット
（電話 03-5572-0233）

インドネシア共和国 北西ジャワ沖鉱区および南東スマトラ沖鉱区の権益売却について（お知らせ）

国際石油開発帝石株式会社は、子会社インペックスジャワ株式会社（株主構成：国際石油開発帝石㈱83.5%、昭石海外石油開発㈱：12.5%、JX日鉱日石開発㈱：4%）および同社の子会社であるインペックススマトラ株式会社（株主構成：インペックスジャワ㈱100%）を通じて保有しているインドネシア共和国北西ジャワ沖鉱区および南東スマトラ沖鉱区(*)の参加権益に関し、インドネシア共和国国営石油会社プルタミナ社の子会社であるプルタミナ・フル・エネルジ社への売却が本日、完了いたしましたので、お知らせいたします。

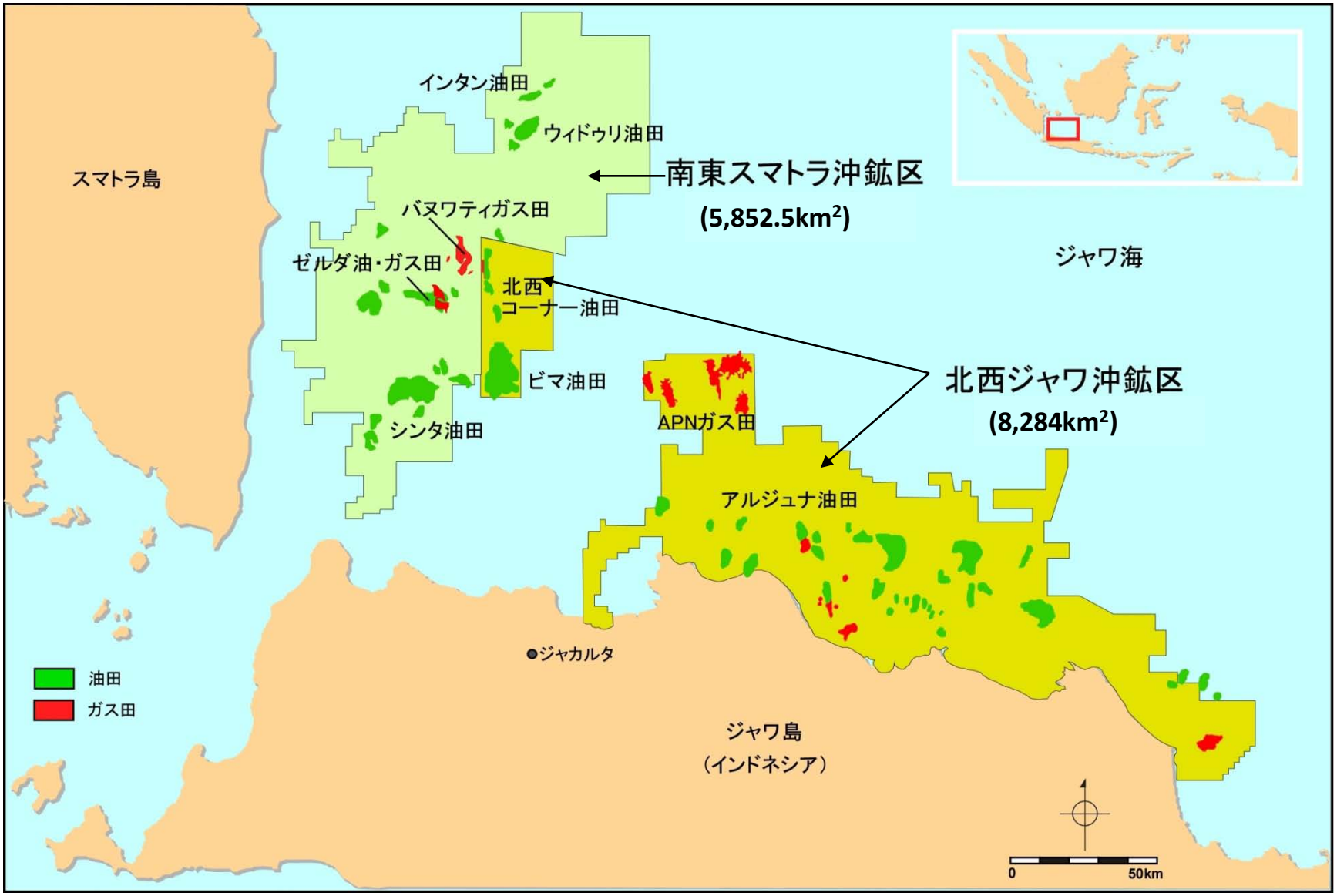
当社は 1986 年に北西ジャワ沖鉱区および南東スマトラ沖鉱区へ参入以来、両鉱区において順調に生産事業を進めてまいりましたが、当社グループ資産構成の最適化を図るため、これら参加権益を売却することとし、昭石海外石油開発株式会社および JX 日鉱日石開発株式会社とともに、保有するインペックスジャワ㈱の全株式をプルタミナ社へ売却いたしました。

当社は、事業活動の中核的地位を占めるインドネシアで、東カリマンタンマハカム沖鉱区における 50%の参加権益を保有し原油・天然ガスの開発・生産事業を実施しており、現在、合計 10 鉱区にて探鉱・開発・生産事業を展開しております。特に、アラフラ海に位置するマセラ鉱区アバディプロジェクトでは、LNG 開発に向けて準備作業中です。当社は、今後ともインドネシアでの事業展開に積極的に取り組んでまいります。

補足・関連情報

(*) インペックスジャワ㈱は、インドネシア・ジャワ島沖合北西部に位置する北西ジャワ沖鉱区 7.25%の権益を保有。また、インペックススマトラ㈱は、インドネシア・スマトラ島沖合南東部に位置する南東スマトラ沖鉱区の 13.067444%の権益を保有。

以上


インタン油田
ウィドゥリ油田
南東スマトラ沖鉱区
(5,852.5km²)
スマトラ島
バヌワティガス田
ゼルダ油・ガス田
北西
コーナー油田
ジャワ海
ビマ油田
北西ジャワ沖鉱区
(8,284km²)
APNガス田
シンタ油田
アルジュナ油田
ジャカルタ
油田
ガス田
ジャワ島
（インドネシア）
0
50km